

いちご通信

2026年 春号

令和8年3月
発行
社会福祉法人 聖寿会
〒634-0834 橿原市雲梯町28番地
TEL 0744(24)5551
FAX (24)5555
介護老人福祉施設 かなはし苑
介護老人保健施設 リンク橿原



金橋小学校5年生の皆さんが来訪しました。毎年社会見学の一環として来訪され、児童は2組に分かれて見学に入ります。かなはし苑では、子ども達による歌や手遊び歌を入居者様と一緒に楽しい時間を過ごした後、福祉車両の見学や実際に車いすに乗って福祉車両に移動する体験、ジェスチャーゲームでは、言葉を使わずに伝えることの難しさを感じて頂きました。今回の交流も、子どもたちにとっては福祉や高齢者の方への理解を深めるきっかけとなり、また入居者様にとっても温かい交流の場となったように思います。



かなはし苑では、緊急時訓練を行います。今回は、食事介助中に入居者様が急変するに気づき、館内一斉放送で応援を要する。救急車が来るまでの間、職員同士が声を掛け合いながら、AED等を使用し、救急対応など迅速な処置を行いました。訓練後の振り返りでは、「指示や連携をさらに円滑に行えるのではないかな」といった意見も出され、より良い対応ができるよう職員で話し合いをしました。今後も、入居者様に安心・安全にお過ごしいただける環境づくりのため、継続して訓練を行います。対応力の向上に努めてまいります。

かなはし苑 緊急時訓練

令和八年三月十六日(月)

かなはし苑37名



▲歌、手遊び歌の披露



リンク橿原39名



▲車いすに乗って移動体験



▲福祉車両内の見学



▲ジェスチャーゲーム中

リンク橿原では、車椅子や歩行器を使った介護体験と、刻み食など高齢者のお食事の説明をしました。また、介護職員から、安全で安心な介護を提供することの大切さや、やりがいについて話をさせていただきました。小学生の皆さんから体験を通して、「介護の難しさや「困っている人がいればお手伝いをしたい」との感想をいただき、大変、有意義な交流会となりました。



(4)



▲高齢者疑似体験



BCPとは、自然災害や感染症などの緊急事態が発生した場合に、重要な業務を継続、または、早期に復旧させるための計画です。今回は、自然災害が発生し、ライフラインが止まったことを想定し、利用者様の安全確保の為に、非常食や連携について実践的に行いました。また、必要物品等の意見交換も利用者の継続的な研修、訓練を重ねてまいります。

リンク橿原 BCP災害対応研修

令和八年二月二十六日(木)



(1)



節分

リンク檀原

2月2日(月)、3日(火)



節分の由来の話や、クイズをしました。その後、豆まきゲームで「鬼は外、福は内！」と、掛け声を出しながら、鬼の的へボールを投げて競いました。皆さん、元気よくボールを投げて楽しんでました。



料理クラブ

2月13日(金)、3月12日(木)

2月は、チョコレートケーキ(フォンダンショコラ風)、3月は桜餅を作りました。皆さんで、役割を分担し協力しながら作ることが出来ました。手作りの桜餅は、格別な様子で「おいしい!」と、喜ばれていました。お餅が食べれない方には、桜色のゼリーを提供させていただきました。季節を感じられる色合いで、味も好評でした。



(3)



かなはし苑



あけましておめでとうございます
2026
フロアお正月
1月1日(木)

新しい年の幕開けとともに、かなはし苑ではお正月行事を行いました。南理事長より、入居者様へ新年のご挨拶後、皆様と記念撮影をし、晴れやかな新年のスタートにふさわしいひとときとなりました。午後からは、岩田様による、南京玉すだれの披露があり、職員が皿回しに挑戦し会場は笑いと、拍手に包まれました。笑顔と活気に満ちたお正月となりました。これからも、入居者様に寄り添いながら、心豊かに過ごしていただける毎日を職員一同、大切にしてまいります。



▲南理事長より新年ご挨拶



▲みなさん笑顔で写真撮影



▲南京玉すだれ

1月2日(金)
書き初め

1月2日は、書初めをしました。皆さまそれぞれの想いを筆に込め、真剣な表情で取り組まれていました。



▲職員と一緒に

1月3日(土)
カラオケ

1月3日は、カラオケ大会を開催。各フロアから代表者が参加し、楽しい歌声が響きわたりました。職員も参加し会場は大いに盛り上がり、楽しい時間となりました。



(2)

▲職員もカラオケ大会参加